

おんじゅく

The Onjuku Koho

75-3

昭和50年

第138号

千葉県御宿町役場発行



春の足音がすくそこまで、水ぬるしまで待ちきれない子らは波打版で水どけられる

迅速、正確、そして盛大に 県下で初めての津波避難訓練



御宿海岸沖合百キロメートルの海底で震度六～七の地震がおき、六メートルの津波が網代湾におし

よせ、二十八分後には、陸地二キロメートルまで津波が浸透したという想定で津波避難訓練が行われ

た。

二月十五日（土）午前九時三十分、十発の花火を合図に岩和田地区住民千二百名に対し、津波に対する避難命令がだされた。保育所園児、小学校児童たちはいち早く集団避難の準備に入った。地区民は、各宿ごとに色別された旗を誘導合図に避難しはじめた。

千葉県警本部、県消防防災課、大原警察署、地元消防団など、それぞれの部署につき避難誘導、津波広報、被災状況など災害対策本部を中心に連絡し合った。

サンドスキー場に設けられた、避難所と災対本部、臨時巡查派出所や県警本部からは湯茶の接待車移動便槽車、救護車など新鋭機器をのせた大型車が続々つめかけ、空からは、避難民に対する食糧や医薬品も投下された。

県下ではじめてという今回の避難訓練には、外房の太平洋沿岸の各市町村の消防関係者や一般見物人、各テレビ、新聞社の記者などで会場はごったがえした。

午前十時三十分訓練は予定どおり終了した。なお、こんどの避難訓練に参加した人たちの声をきいてみることにした。

みんなの顔が
こわかった

岩和田保育所
橋岡 ゆういち

つ波ってどんなのか、よく知らないけど、大へんこわいという話はおぼあちゃんからきいている。ぼくは、先生（保母）のいうとおりにしようけんめいサンドスキー場まで走った。保育園でいつもやっているひなんくんれんよりむずかしい。

家庭と園の
連けい強化

岩和田保育所園長
正木 和子

あの日の避難訓練は、わたしたちより園児の方が真剣だった。ふだんは、よその人や、みなれない人に話しかけられても近づいていってはいけなさと教えています。当日、消防団の人や警察官がおぶってくれることになっていた。園児を納得させるのに苦労した。

避難場所まで距離が遠く、かなり疲れたようだった。

実際に災害が起きた場合は、まず先に親に迎えにきてもらおうように心掛けています。なにしろ子どもが小さいから責任の重大さを感じている。サンドスキー場が避難場所として最高の所だとすれば、保育所を移してほしいとも考える。いずれにしても、これからの避難訓練には津波を想定した訓練も加えることにしたい。

準備も細心に

主婦

東 洋子

ふだんから避難用の手荷物や心の準備をしています。近所の人たちも身のまわりの品を袋にいれて準備しています。海が近いせいもあるからでしょうか。わたしたちは避難場所を記念碑の広場にしたのですが、本番の時は、山くずれや道路の決壊などで危険です。災害が本当に発生すれば、まず保育所へ子どもを迎えにいくと思います。

訓練とはいえ、サイレンやヘリコプターが飛びかうと興奮して真剣になって行動してしまいました。訓練でも避難の方法を体で感じとれたようでした。



③



②



④



⑥



④



⑦



⑤



⑩



⑨



⑧

- ①津波発生の第一報が入った。直ちに各部署へ指令がだされた。
- ②県警本部と災害対策本部との間に連絡がはじまった。
- ③半鐘が連打され、区民に対し避難命令がだされた。
- ④避難誘導隊を編成し、区民の誘導に出発
- ⑤漁港から津波の状況を刻々災対本部へ通報する消防団員
- ⑥小学生にはいち早く避難命令がだされた。
- ⑦路上で区民の誘導にあたる県警機動隊
- ⑧被害報告が続々と災対本部へ入った。
- ⑨体の不自由な人や体力のない子どもは担架で避難場所まで運ばれた。
- ⑩身のまわりの品や食糧を背負い近所の人と連れ立って避難

松本 昭和四十六年ころまでの町民大会は、非常に盛大だった。町民全部が楽しみにしていた。そういう盛大さが世相のうつり変わ

っていたのが、昨今のありさまだったようだ。体協を盛り上げ、役員に若さを注入しようじゃないかという声が

みんなで体をきたえよう



対談 松本さん
西川さん



りとともに変化してきた。それとマンネリ化してきた。一時期に

で、私も引っぱりだされたというのが実情。幸い先輩諸氏のご理解がえられ、若さを自由に駆使して好きなようにやれということ

月十日の体育の日の差し迫った時に正式に体協会長におされた。正月四カ月しか経ってないので体協についての認識も薄いし、これからみなさんのご協力をおねがいしたい。

西川 私も体協についての内容をくわしく知らなかった。町民全般にしても認識も薄いんじゃないかと思う。その点からすると先のマラソン大会は非常によかつたと思う。会長にいまの体協を立直すという大きな課題がありま

すからがんばってもらいたい。御宿では、昔の青年団的な団体がない。その点、体協にカツを入れていただき層の厚い団体を作っ

てほしい。松本 御宿にも若い人の団体はいくつかあるが、昔ほど横の連絡がない。今回の協会の役員を選出はいろいろな職種から人選している。各部落からの選出もバランスをとってあり、そういう意味では、若い人の社交の場であり、すべてをもうらした交流の場であると考

えている。西川 体協自体が若返ったわけだが、いままでの役員は区から何名好きな人がやる、実際は好きでなくともやらされていたのが実情。

こんどの体協はすべてをもうらした町中の体協というところに意義がある。

松本 組織が町民および町内に勤務している人が会員ですから、町民全体の参加を希望しているわけだ。

西川 そういうふうにもつていくのが大変ですけど、これからの問題ですね。いまでも町内に同好者の運動グループがありますが、そういうグループも吸収してやっていくことがよいと思う。

松本 町をあげて体協を盛り上げる。三千人、四千人の人を集めるということ、他のことでは無理だと思う。十一月三日の日は人を集めたのではなく自然に集まってきたのですから意義があつた。これからは体育の日と文化祭の区

別は体協に課せられた一つの課題ですから、すつきりとさせたいと思う。

松本 わたしにとつて、いまの体協は暫定予算ですから、新年度からほんとうの意味の体協が歩みだすわけだ。とりあえずことは十月と十一月の催ししか予算がなかったのですが、正月明けてからさみしいから成人式をにぎわしてやろうということで、少しバックアップしてやろうと花火をあげたわけ

です。金がかからなくて、誰れでも参加できるマラソン大会がいいのではないかといいことではじめた。「祝成人町民マラソン大会」と銘打ってやった。若いメンバーですから多少ハツパ的な考えでやりますがなんとかやりとげてしま

大成功 成人祝賀マラソン

西川 若い人は多少、暴走ぎみの方がよい。若い人の考え方は大事にしてやってほしいものだ。

松本 今回のマラソンは、予算の裏付けもなかったのですが、いろいろな方からのご援助で成功裏に終わることができたことを紙上

を借りてお礼申しあげたい。とにかくやるからには、全力をあげてやろうということで、前後五回くらい会合した。幸い百五十名くらいの参加があつた。これは郡内な

どの大会と比べても大成功だったと思う。いろんな年齢層から参加

してくれた。

西川 競走は二の次で、みんなが楽しむという事で。

松本 そうですね。あくまでも町民の体位向上という事で一つのテストケースとして成功だった。なによりも、いちばんのプレゼントは天候がよかったこと。あつたかつたですからね。それと、名士が走ってくれたことでも話題になった。沿道の声援がはげしく、途中で落ごすることができず、最後まで走ってしまった人が多かった。これに意を強くして、年中行事化したいと思う。

松本 四、五月ころは野球大会、夏には、観光協会、町とタイアップして水泳大会を計画している。せつかく町にいくつかプールができて、その成果を発表する機会を作りたいということで、盛大な水泳大会を計画している。

西川 小、中学生、一般住民を含めた大会なの？

松本 もちろん老若男女を問わず参加していただく予定だ。

青少年非行化防止に役立っ

松本 十一月三日の催しが非常

にぎやかだったわけは賞品が大変多かったことも一因と思う。各商店にスポンサーになっていただきましたが、大変ご協力をいただきました。

西川 景気の悪い時期ですから体協が明るいうらぶくりのためにいろいろな行事をやつて盛り上げる。もう一つは青少年健全育成の町ですから体協が中心となつてやつてくれることはよいことだ。

健康なものは最後の勝利者

松本 健全なる精神は健全なる肉体にやどるといふ古来から名言があるが、スポーツをやつていれば悪いことはしない。

勇者は最も強しということばもあるが、わたしは、健康であるものは最後の勝利者であるという意味にとつている。

四十を過ぎると、とくに健康だといふことがありがたく、どんなに生きるために必要かということかじやない、健康が第一だといふ気がする。そういう意味から体協のやりがいを感ずるね。体力の強

スポーツに熱を入れることは青少年が非行に走らないという前提になるしね。

松本 最近中学校のスポーツが強いですが、こういう時には、悪い生徒がでないね。そういう意味からも体協としては、やりがいのあるところだと思つて。

西川 町全体にそのよい例をひろめていくとさらによい。町にも、体育振興のための施設をつくつて

い人は人生のマラソンの勝利者になれると思う。

西川 健康な体は、青少年時代につくる、ということがこの時代にはよくわからない。体協の行事を通して、青少年の体力づくりをすれば将来のためになると思う。

松本 金もかからないし、万人誰れもが反対しないし、それがその人の幸福につながるということだからね。

西川 利害関係が全然ないですからね。

松本 エコノミックアニマル、金がすべてという時代はすぎた。

いただきたいと思う。

松本 レクリエーションでは、元旦歩こう会、これがこころは非常に盛況だった。雨天にもかかわらず、六百人ぐらいの人が参加した。これはだんだんふえる傾向にある。

西川 青少年を対象としたそういう行事が少ない。体協が中心となつてそういう行事をやつていただくとありがたい。

人間関係、精神的な面の充実がさげられていた。昨今、このへんでもとにかえて、ささやかな幸福をきよう受した方がよい。

西川 すべてを忘れ、それに打ちまわさなければならない。

松本、人間性回復のためにも、もう少しゆわくりと両側をみなごあやつていきましょう。

「体協は常に町民みんなのもので、みんなの幸福追及のために利用しよう」という考え方はどうでしょう。

西川 青少年を中心とした全般的なことを考えますか。

松本 体協役員はサーバント(召使い)であつて、やはり体協本来の姿は町民全体が参加して、老も若きも健康で楽しいゆかいな家庭

をつくる。健康が幸福の最大の目的であり、財産であると考えている。

体質改善で明るい町へ

西川 健康がすべてに優先する。

松本 健全なる精神は健全なる肉体に宿るといふ名言は生きている。健康であるということはずべての根源だ。そういう意味から町民のみなさんから体協を育ててもらいたい。

西川 それでこそ、町を明るくすることが出来る。町を明るくするといふ一つの道が体協にある。

松本 体協はそういうことをお手伝いする機関ですから、おおいに尻をたたいてほしい。線香花火で終わらないためにも町民のあたたいご理解と体協役員のためまぬ努力が要求される。

若さで体協の改善を

西川 そして、若さを結果として、けん引力になつてもらい、体協の体質改善と住民の体質改善のためにも突走ってほしい。

500円札のお守り

御宿小6年生

渡辺 順子

ある夏の夕方、なにげなく庭へ出た私は、ただぼーっと家の前の通りをながめていた。

すると向こうから、アメリカ人のような五人づれの親子が歩いてきた。その中のおとうさんのような人を見て、私は今にも笑い出しそうになってしまった。だって顔をゆでたこのように赤くし、背中

を丸くして先に立ち、せわしげに歩いているのだ。だが、私の目の前を通りかけた時、その笑いが消えた。「どうしたのだろう。何かあったのかな。」おじさんの顔はさも苦しうにゆがんでいた。二十メートルも行ったろうか。おじさんはとつ然くるっと後ろを

ふり向くと、私の顔をじつとながめ、一直線に歩いてきた。そして私の前で止まったのだ。私はびっくりにして声も出さず、立ちすくんでしまった。「すい、ません。このへんに トイレ ありません。でしようか」 おじさんは口ごもるようになれていない日本語で言った。「駅に行けばありますよ、答えてしまつてから、駅まで行けそうもないおじさんの顔に思わず「ここは私の家です。どうぞ」と言つてしまつた。

「オーツ サンキューツ、ありがとうございます、ありがとうございます」大前で喜ぶおじさんの後ろからおくさんらしい人が「すいません、よろしく おねがいします」と言つた。

「早くトイレに入れてあげなればば」私は玄関をかけた。「おはあちゃん、トイレをかりたいという人がいるんだけど入れてあげてもいい」「だあれ」祖母はさもないやな顔をした。

「知つているはずがないでしょ」なんてこんな意地悪なんだろうと頭にきてくつてかかつてしまつた。そんな時「順子早く入れてあげなさい」という父の声がした。祖母が「向こうのトイレにしなさい」といつた後小さい声でつけた

した。「どんな病氣をもっているかわかりやしない」そんな祖母の顔をやだなど見つめていると父が「順子何ぐずぐずしているんだ」とさつきより一だんと大きな声でどなつた。ふだんは用事ばかり言いつけ、ビールばかり飲んでいるいやな父なのに――。やさしい祖母がこんなことを言うなんて大きい――。

私は、急いで庭へ出、苦しそなたおじさんがいるおじさんの手をとつて、トイレへ案内した。

しばらくしてトイレから出てきたおじさんは、とてもすすきりとした顔で「ありがとうございます、はすんだ声でいつた。五人の親子は何度も頭をさげさげ大通りを歩いて行つた。

さわやかな気持で玄関に帰つてくると、五百円札がおいてあつた「これだれの。」と弟に聞くと「いまの人がおいていつたんだよ。」といつた。私は外へとび出しむがむ中で走つた。やつと追いついたとつさに私はおばさんの持つていかごに手をかけ、五百円札をすばやく入れにげ去ろうとした。おばさんは私のかたをつかんでいつた。「おじようちゃん、どうか、もらつて ください。」いいんです。



ブリタニア号を運転する砂田さん

ミニ機関車に乗つてごきげん

そんなつもりでしたんじやありませんから。おばさんは、私の手に無理に五百円札をにぎらせながら「知らないこの土地で、こんなにやさしく してくれて ありがとう。私は、国へ いつてもけして、このしんせつ、忘れません」と言つた。「ほんとにありがとう。助かり 感謝だ」おじさんも重ねて言つた。

は、何度も後をふり向いて去つていつた。姿が見えなくなつてしまつた時私はじつと五百円札を見つめた。「私のやつたことが五百円に變つてしまつたみたいだな。何だか悪いことをしてしまつたみたいだな」でも家に帰る私の足どりは明るかつた。あの五百円札は今でも私の宝物の箱の中に入つて残つていつまでも使わな残していくだろう。だつてそれは、小さなやさやかな親切の喜びを私に知らせしてくれるお守りだもの。

四月十七日、御宿小学校体育館に「ブリタニア号」といふ蒸気機関車がお見えなされた。この機関車は、英国のブリタニア号を造つくりまねたもので、実物の十分の一の大きさ。石炭をたき、蒸気の方で約百八十キロの重量の物を索引するという力持ち。機関士の砂田勝さんを先頭に園児や保母さんが乗り、体育館の隅から隅まで走つた。この精巧な機関車は、鶴岡さんが十年がかりで作らあげたもので時価にして約三

百万円はするとう豪華なもの。
ブリタニア号を運転する砂田さ
んとミニ機関車に乗ってごきげん
の園児たち



中学生や高校生にとって、三、四月はいろいろの意味で、負担を感じる時期です。この時期には、入学試験や進級あるいは就職などがあり、少年たちにとっては、そのどれもが重大ですが、成長するために乗り越えてゆかなければならないひとつの山でもあります。それだけに少年たちは極端は緊張や不安を覚えます。自分の目的が達成されたときには、強い安ど感や解放感を、また達成されなかつ



食品は私たちの生命の源ですからその安全は何にもまして重要です。厚生省では主要な食品について、その成分の規格、製造、使用、保存の基準、食品に含まれるおそれのある水銀やPCBといった環境汚染物質の基準などを定め、

たときには深い失望感を味わうのです。

このため、少年たちは情緒的にバランスを欠きやすく、その結果としてさまざまな原因や動機が導火線となって、思わぬ非行などの問

青少年不良化 に危険な時期

題を起こすこととなります。このことは、過去の多くの例が教えているところです。たとえば、この時期には

○生徒間または他校生間の勢力

これらの基準が守られるように食品衛生監視員が監視、指導をしています。今後は油脂利用食品、乳

食品添加物に 関心をもとう

幼児食品などの新しい食品についても規格基準を定めることにしています。また、大規模で複雑な工程をもつ製造業が最近増加してい

争いからむ暴力的非行がふえる。

○生徒の教師に対する不祥事
○不良少年のたまり場を根城とする集団非行

○暴走族集団による対立抗争

○家出、不純異性交遊、シンナー

ーなど有機溶剤の乱用

などの、各種の非行、不良行為が多くなります。

少年を持つ保護者はもちろんのこと、学校、地域社会のみならず

も、少年たちにとっては人生の岐路ともいえるこのたいせつな時期

をじゅうぶんにご理解していただき、問題が発生しないように、見

守ってほしいと思います。

るので、製造工学的な面をも重点的に監視しています。

化学的に合成された食品添加物は、厚生大臣が指定したものの以外

は使用が禁止されていますが、既に指定されているものについても

最新の技術レベルをもって、慢性

毒性、代謝、次世代におよぼす影響

相乗毒性に関する試験を行っています。

再点検を計画的に実施しています。

今後も、食品添加物の使用の実態

調査や、内外の情報収集などに

より、安全対策に努めます。

ことしは 地方選挙の年

各市町村でいくつかの選挙が行われますが、これだけ多くの選挙が行われるのは四年に一度のことです。さらに今年には知事、県議会議員選挙も行われます。このうち、四月に統一地方選挙として、さきの知事、県議選および四十四の市

□ 統一地方選挙とは何か □

— 統一地方選挙とは具体的にどんなことですか。

ことしは地方選挙の年です。ことし中に県内八十市町村のうち実に六十六の市町村で、任期満了による市町村長選挙が三十四、市町村議会議員選挙が六十一の計九十五の選挙が行われます。毎年県内

〔答え〕これは四年に一回、三月四月、五月中に全国で多数の知事、都道府県議会議員、市区町村長および市区町村議会議員の任期が満了するためこれらの選挙をバラバラに執行するよりは、全

町村で五十三の選挙が行われる予定です。このように選挙が多いため選挙についての予備知識が必要となりますので、みなさんが疑問に思っている点をいくつか取りあげてみました。

□ それぞれの 投票日は □

— それぞれの選挙の投票日はいつですか。

国的に統一して行うことが有権者便宜、選挙ムードの盛り上げ、選挙執行経費の節約等を行うことができることから、法律で投票日等を統一するもので、昭和二十二年四月に第一回の統一地方選挙が行われてから今年には第八回となります。

〔答え〕昨年十二月の臨時国会で成立した臨時特例法により知事選挙、県議会議員選挙の投票日を四月十三日（日曜日）、市町村長選挙、市町村議会議員選挙の投票日を四月二十七日（日曜日）と定められました。したがって、これらの選挙の告示日は知事選挙が三月十九日、県議会議員選挙が四月一日、町村長、町村議会議員選挙が四月二十日となります。

□ 選挙は民主 政治の基礎 □

選挙が民主政治の基礎であることはもちろんでありますが、特に「地方自治は、民主政治の最良の学校である」といわれています。ことしは、有権者の皆さんがこの地方自治へ参加する最大の機会です。どうか、それぞれの選挙の投票には必ず権利を行使して、住み良い地域社会の運営に参加しましょう。

表彰

君塚秀夫さん

多年にわたり千葉県青少年連絡協議会の役員として、青少年健全育成に活躍されたことにより表彰されました。

老人大学が四月に開校

高齢者への福祉を目的として

日本人の平均寿命が延び、年ごとに増加する高齢者が、どうすれば社会の変化に合った新しい教育を身につけ、さらに社会活動に参加し、仲間づくりの輪を広げながら、生がいのある楽しい充実した生活をする事ができるかという

ことは、今日の大きな課題であります。千葉県では、全国に先がけこの社会的な要請に答えて高齢者福祉の向上を図るため、昭和五十年四月に千葉県老人大学校を開校することにいたしました。

老人大学校の校舎は、千葉市仁戸名町にある千葉厚生年金休暇センター内とし、修業年限四年の一般学部と通信教育学部を置き、一般学部には学生の希望によって、選択のできる園芸、造園科、陶芸科、生活科学科および総合福祉科をおくことになっております。

一般学部の授業は、全員必修の一般教養を年間六十時間程度と、学科別に行われる専門教養を六十時間程度、さらにそれぞれの実習

人口（一月末現在）	
前月との比較	
男	三九四六 △二三
女	四四九九 △七
計	八四四五 △一九
世帯数	二二〇八 一

発行所 千葉県御宿町役場

発行責任者 岩井敏夫

編集者 加藤長